

<b>【目標】</b>			
○女性社員の育児休業取得率(①)および育児休業取得者のうち、1年以上の継続就業率(②) ・H23年度末:①80%以上、②78.5%以上 ・H24年度末:①80%以上、②78.5%以上	○男性社員の連続1週間以上の育児休業(年休での取得も含む)取得人数 ・H22年度末:1名以上 ・H23年度末:2名以上	○一人当たりの超勤時間の削減 ・H23年度末:対前年比5%削減 ・H24年度末:対前年比5%削減	○従業員満足度 ・H24年度末:対H22年度比5%向上
	・H24年度末:3名以上		

	事業名	内容	指定委員会からのコメント
評価すべき優れた点	業務の見直し事業	「フリーアドレス」オフィス(サテライトオフィス)の展開 等	労働時間縮減等に資する良策で、着実に成果を上げており、評価できる。
	多様な働き方実現事業	柔軟な労働時間制度の導入によるフレキシブルな働き方ができる環境づくり 等	フレックスタイム制度について、トライアルの段階ではあるが実施人数も増え、またその分析も着実に進んでおり、評価できる。
	子育て等両立支援事業	介護アンケートの実施 等	40歳以上の全従業員を対象にアンケート調査を行い、社内の状況把握に努めており、評価できる。
	プロジェクト推進事業	東京モデル事業終了後も取組を継続するための施策委員会設置 等	事業終了後も取組を継続できるよう体制を整えている点が評価できる。
指定委員会からのコメント			
助言・提案等	【仕事と介護の両立への取組について】 アンケート調査の結果を分析し、それを着実に踏まえた上で今後の取組を検討・実施してほしい。		
	【労働時間縮減について】 労働時間の縮減についてあまり成果が出ていないため、要因を分析した上で社員の自主的な取組に加えた更なる取組等も考慮に入れ、進めてほしい。		

《注釈》

・サテライトオフィス…各拠点に設置された、営業担当者が使用可能な共有スペース。顧客最寄の拠点でメール確認等を行うことが可能。